

<報道関係者各位>

2024年10月3日
株式会社モルテン
PR68-S02

モルテン、Keep Playing の取組みで 兵庫県姫路市の小学生に W リーグで使用した練習球を寄贈



株式会社モルテン（本社：広島市西区、代表取締役社長：民秋清史、以下、モルテン）は、一般社団法人バスケットボール女子日本リーグ（以下Wリーグ、本部：東京都文京区、会長：原田裕花）と共同で『Keep Playing』の一環として、『Wリーグユナイテッドカップ2024-25』開催地の小学生にWリーグで使用した練習球を寄贈する『ドリームボールリレー』を、2024年9月15日(日)に兵庫県姫路市のヴィクトリーナ・ウイंक体育館にて開催しました。

『Keep Playing』は、「好きなことを続けよう。スポーツを続けよう」をスローガンとして、スポーツをがんばっているプレイヤーや、試合観戦などを通じてこれから始めたいと思っている全ての方を力づけ、応援していくプロジェクトです。

3回目の開催となる今回の『ドリームボールリレー』では、Wリーグのプレイヤー8名が参加し、姫路市の小学生88名へボール55球を寄贈いたしました。Wリーグ選手と小学生プレイヤーがパスで繋がり、シュート練習などを通じてアドバイスを受けるなど交流を深めました。

モルテンは『Keep Playing』を通して、プレイヤーがどんな競技レベルやライフステージでもスポーツの魅力に惹きつけられ、仲間と出会い、プレーを楽しんで継続できる環境の創出に貢献してまいります。

■ Wリーグユナイテッドカップ2024-25×Keep Playing 概要

- ・ 参加選手
姫路イーグレッツ : 細見彩花／矢野凧紗／陽本麻優
山梨クイーンビーズ: アンモールプリートコール／土田帆乃香／出原菜月
アイシンウィングス: 坂本雅／大館真央 (敬称略)
- ・ 寄贈先: 兵庫県姫路市の小学生バスケ 5チーム 計88名
- ・ 寄贈内容: Wリーグ15チームが使用したボール 55球
※5チームそれぞれに各11球寄贈しました
- ・ 司会進行 船岡未沙希



株式会社ライト 代表 / フリーアナウンサー
日本で唯一の女性バスケットボール実況アナウンサー。
バスケットLIVEなどのスポーツ実況を中心に、インタビュー、MC、ナレーションなどを行っている。

- ・ 活動ムービー公開

https://www.youtube.com/watch?v=ft7hYPCW_ro

■ 姫路イーグレッツ 矢野 凧紗選手コメント



今回子どもたちに渡したボールがモチベーションになり、練習に励んでくれたら嬉しいです。自分もプロの選手に憧れを持って努力してきたので、今の子どもたちにもそう思ってもらえるよう私たち選手もがんばっていききたいと感じるイベントでした。

■ 山梨クイーンビーズ 出原 菜月選手コメント



みんなすごく笑顔で目を輝かせてバスケをしてくれたのでこちらも楽しく一緒にバスケをすることができました。ボールは、選手が一番触り、歴史が詰まっていると思うので、それを子どもたちに渡すという今回のイベントはKeep Playingにつながる取り組みになったのではないかと思います。

■ 地元ミニバスチーム所属の選手コメント



実際にプロの選手に教わりながらプレーしたり、選手が使っていたボールがもらえてとてもいい経験になりました。
強いポイントガードになりたいので、自分でも攻めながら、みんなと協力して点を取るようなバスケット選手になっていきたいです。

■ 地元ミニバスチームの指導者コメント



普段の練習では、見本を見せるのが自分たち男性コーチになってしまう中で、今回のような女性の選手の見本を見ることは、体の使い方
の勉強として、いい機会となりました。

ちょうど今日参加している娘が6年生なのですが、中学からのバスケの
続け方を迷っている中で、今回のイベントが彼女のモチベーションにつな
がり、スポーツを続けるきっかけになると嬉しいです。

■ Wリーグについて

日本の女子バスケットボールの国内最高峰リーグとして1999年発足。

リーグ戦等を通して、女子バスケットボールをより魅力的なスポーツに育み、広く国民に《普及》し、楽し
めるスポーツとして地域スポーツ振興に寄与し、選手の技術向上、チーム《強化》に努め、観る人に感動を
与えると共に世界に通用する代表チームの編成に寄与し、女子バスケットボールを内外にアピールするた
めに各種事業を行っています。

理念：バスケットボールを通じて多彩な力を結集させ、元気・感動・勇気を届け、笑顔あふれる社会に貢献
する

ビジョン：

- ・ 世界最高峰の競技力と挑戦し続ける姿勢で「世界中の目標となるリーグ」へ
- ・ する人・みる人・支える人が一つとなって「日本中に笑顔を届けるリーグ」へ
- ・ 社会で働く人を育み、人生を豊かにする「Well-beingなリーグ」へ

URL：<https://www.wjbl.org>

■ Keep Playing について



日本における女性スポーツ(*)の競技登録者数は高校を卒業後、大きく減少して
しまいます。どんな競技レベルやライフステージでも、スポーツの持つ魅力に惹
きつけられ、仲間と出会い、プレーを楽しみ、続けて欲しいと考えています。こ
のメッセージが多くの人・みる人・支える人に届くことで、興味・
関心につなげ、スポーツを継続する環境がより良いものになることに繋がって
いくことを目指しています。

2022年3月にはWリーグとの取り組みを開始、2022年12月よりWリーグ、WEリーグ、JHLの競技横
断で活動を開始しています。

URL：<https://shop.moltensports.jp/pages/keepplaying>

*2021年バスケットボール、サッカー、ハンドボールの女性競技登録者数を参照。

高校生から18歳以上になると競技登録者数はバスケットボール73%、サッカー36%、ハンドボール82%減少。

■ ドリームボールリレー プロジェクトについて

モルテンはWリーグのオフィシャルスポンサーとして毎シーズン公式試合球を提供しています。2022年
よりスタートした「ドリームボールリレー」は、Wリーグで使用され、一年間の汗と涙と思いのこもった
ボールを未来のプレイヤー達に寄贈し、使用していただくプロジェクトです。

第1回実施報告(2022年)：[news release \(molten.co.jp\)](https://www.molten.co.jp/news/20220324)

第2回実施報告(2023年)：[news release \(molten.co.jp\)](https://www.molten.co.jp/news/20230324)

■ モルテン スポーツ用品事業について

モルテンのスポーツ用品事業は、1958年よりバスケットボール、ハンドボール、サッカー、バレーボールなど競技用ボールを始めとするスポーツ用品の製造と販売を行い、グローバル・スタンダードとしての品質を高め続けています。

プレーヤーだけでなく、スポーツに関わる人たち（コーチ、管理者、保護者）が「スポーツでしか感じられない本物の感情を引き出すために、これ以上ない最適なプロダクトやこれ以上ない最適な環境をつくり、スポーツがいつも人生のそばにある世界を実現する。」ことを目指しています。

モルテン スポーツ用品事業公式サイト：<https://www.molten.co.jp/sports/jp/>

モルテン公式オンラインショップ：<https://shop.moltensports.jp/>

■ モルテン スポーツ用品事業の社会課題に関する取り組みについて

私たちは社会課題を製品やサービスで解決するソーシャルブランドになることを目指し、事業活動や製品づくりを行っています。バスケットボールの普及と強化を目指すバスケットブランド「[molten B+\(ビー・プラス\)](#)」や、子どもたちの経験格差を埋め、教育キットとしても優れている空気のいらないサッカーボール「[MY FOOTBALL KIT](#)」、バスケットボールを通じて子どもと大人の体験格差の解消に取り組む「一般社団法人 [Arch to Hoop 沖縄](#)」への参画、「好きなことを続けよう。スポーツを続けよう」をスローガンに女子スポーツ継続に取り組む「[Keep Playing](#)」の活動に加え、既存製品の材料を見直し、環境負荷への対策に取り組んでいます。

■ 株式会社モルテン 会社概要

競技用ボールと自動車部品の製造・販売に始まり、内部の空気圧を調整する「中空体技術」と、ゴム・樹脂などの高分子素材を扱う「高分子化学」の2つのコア技術を活用して事業を拡大してきました。現在では、競技用ボールをはじめとするスポーツ用品事業や自動車部品事業のほか、医療・福祉機器事業では、製品開発と学術研究の両面から社会貢献を担い、マリネ・産業用品事業では、浮桟橋や橋梁用ゴム支承のほか社会基盤を構成する要素を製造・販売するなど、様々な分野で可能性を追究し続けています。

所在地：広島県広島市西区観音新町四丁目 10-97-21

設立：1958年11月1日

代表者：代表取締役社長 最高経営責任者 民秋清史

資本金：3億1,614万円

従業員：単体673人（2023年9月時点）、グループ3,100人

社名由来：molten とは melt の過去分詞で、「溶解する、鑄造する」という意味に加えて、「古いものから新しいものに脱皮する」という意味を持っています。

URL：<https://www.molten.co.jp/>

■ 製品画像のデータ（JPEG）もご用意しております

ご入用の際は、下記問い合わせ先までご一報くださいますようお願いいたします。

読者お問い合わせ先

株式会社モルテン E-MAIL: sptoiawase@molten.co.jp

報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社モルテン 広報室

〒733-0036 広島市西区観音新町四丁目10-97-21

E-MAIL: molten_pr@molten.co.jp